

No.18-108 第 32 回「M&P サロン」

URL <http://www.jsme.or.jp/mpd/>

企画 機械材料・材料加工部門

開催日 2018 年 9 月 4 日（火）18:00～19:30

会場 東京工業大学（大岡山キャンパス）南 1 号館 215 号室

<https://www.titech.ac.jp/maps/>

趣旨

最近、3D プリンティングが「IoT、Industrie 4.0、つながる工場など」の新しい「ものづくり」との関わりから大きな期待が寄せられている。しかし、そのプリント物（造形物）材料の完成度は必ずしも高いものではなく、「3D プリンターによるものづくり」が将来大きく発展するためには、ユーザーが求める性能を有する材料の開発にかかっているとと言っても過言ではない。本講演では特に材料の観点から現状と課題を整理すると共にその動向を探る。

第 32 回「M&P サロン」の講演では、「3D プリンターの材料に関する現状と動向」について話題提供いただき、参加者の方々と気軽に自由討論していただきます。奮ってご参加くださいますようご案内いたします。

題目 「材料から見た 3D プリンティングの現状とその動向」

講師 萩原 恒夫 氏

（横浜国立大学 成長戦略研究センター 連携研究員）

参加・資料代費

会員 1000 円，会員外 2000 円，学生・院生無料

参加費は，当日会場にてお支払いください。

定員 40 名

申込方法 ①氏名，②所属，③勤務先住所，④電話番号，⑤会員資格の有無（会員の方は会員番号を記入して下さい）記入の上，担当者 市原（ichihara@jsme.or.jp /03-5360-3509）まで E-mail にてお申し込みください。なお，当日の自由参加も受け付けいたします。終了後，講師を囲んで懇親会（実費）を行います。